



今月のリポーターは、**隈部翔太**さんです。

# 中央支所レポート 17 菊池発見!!

5年未満の職員が、地域や農業、農協について興味・疑問・不思議など「何これ?」と思ったことをレポートします。



**[自己紹介]** 入組2年目、菊池中央支所金融共済課共済係。出身は菊池市。組合員さんや利用していただく方々に満足いただけるよう頑張ります。仕事を通じて菊池地域の魅力を新たに発見、再確認している毎日です。趣味は動画鑑賞、スポーツ観戦や運動をすること。昔はバドミントンをしていましたが、最近ではミニバレーで体を動かしています。今後の目標はダイエットです。近所なのに行ったことがなかったエミュー牧場と近くの永山橋にも行ってみました。

## 菊池エミュー観光牧場 菊池市重味2836

営業時間:10時~15時(5~10月末まで、土・日のみ) ※冬季は鳥インフルエンザ対策のため休業



おとな

株式会社山口油屋福太郎と日本食品株式会社が運営。両社は油を利用した事業を展開している部分で合致しており、共同で運営されています。旧迫水小学校跡(私もこの卒業生です)を「熊本県菊池エミュー観光牧場」として再利用されていて、小学校の雰囲気も残っておりとても楽しい空間です。「菊池水田ごぼうめんべい」もコラボしています。



子ども

✦エミューはオーストラリア原産の鳥で、ダチョウに次いで世界で2番目に大きいのですが飛ぶことができず二足歩行をしています。身長は1.75m、体重は50kg、寿命は10~15年。抱卵も孵化後雛の子育てもオスが行います(約56日間)。



幸せの鐘が鳴らせます。素敵な音でした♪

エミューの羽はハート♡

2本の羽が根元で1本に繋がっていて、ハート型を形成することができるので縁結びや幸運の羽など呼ばれています♡

✦エミューから得られる生産物としては、羽・皮・肉・油・卵などがあり、とても用途が広く、オイルは医薬品としても注目されています。

✦現在、約270頭を飼育。将来的には500頭以上を目指しているとのこと!

※初めは3年前の冬に50頭のエミューを北海道・網走から陸送で運んできたそうです。



入口はこちらです!



来場記念写真はこちらで!(教室だよ)

エサやり体験ができるよ



餌を持つと多くのエミューが集まってきて圧倒されました。ついはむ力が強く餌を丸ごと持っていかれそうでした(笑)



藤吉剛さん・高橋厳さんに話を聞きました。

エミューのたまご



みどり色だ!

1個500~600g。中身は黄身の部分が多く、パンケーキづくりにオススメ?!



ながやま

## 永山橋 菊池市大字原字永山

菊池溪谷の入口近くで、県道45号線から少し下ったところにある。

昔は肥後と豊前を結ぶ重要な道に架かっていた。今は数軒の家々を結ぶ生活道路となっている。旧永山橋は文政

12年(1829)の洪水で流され、明治9年に着工し同11年に完成したのが現永山橋。



※大河ドラマ「いだてん」の三四が生まれたところとしてこの橋の周辺で撮影されました。

橋は大きく、人の手だけで、2年で完成させたことに驚きです。きれいな川と周りの自然と、永山橋のコントラストが素敵でこの原風景が心に残りました。

顔はめパネル



ショップには食品や化粧品、エミューグッズなどが並んでいてワクワク!

まとめ

エミューを初めて間近で見ると触れ合いましたが、大人のエミューの迫力と、子どものエミューの可愛さ・愛らしさを感じました。次回は雛のエミューがいる時期(5月頃)に是非訪れたいなと思いました。今年の営業は残念ながら10月末で終了しましたので、来年春にはエミューの雛に会いに、皆さんも訪れてみてください。

エミューカレーとマグカップ買いました

